



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年8月10日

上場会社名 日本ピラー工業株式会社

（コード番号：6490 東証・大証1部）

(URL <http://www.pillar.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 岩波 清久
問合せ先責任者 経理部長 辻 寛和

TEL：(06)6305-2801

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無：無

2. 平成19年3月期第1四半期の財務・業績概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）金額は百万円未満切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	5,536	28.9	977	217.9	1,011	195.7	618	205.5
18年3月期第1四半期	4,293	11.2	307	67.1	342	64.5	202	64.1
(参考)18年3月期	18,483		1,764		1,829		1,042	

	1株当たり 四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	29	99	26	87
18年3月期第1四半期	9	91	8	86
(参考)18年3月期	48	65	43	35

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19年3月期第1四半期	27,739		18,182		65.5	876	28	
18年3月期第1四半期	25,174		16,047		63.7	784	78	
(参考)18年3月期	26,718		17,791		66.6	867	91	

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
19年3月期第1四半期	83		39		182		2,187	
18年3月期第1四半期	539		307		34		1,386	
(参考)18年3月期	1,209		747		710		1,971	

【参考】

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

業績予想につきましては平成18年5月12日に公表いたしました業績予想を修正し、平成18年7月20日に「業績予想の修正に関するお知らせ（連結及び単独）」を開示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		当期（中間）純利益	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
中間期	11,100		1,600		1,600		900	
通期	22,800		3,300		3,300		2,000	

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 96円 38銭

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替の変動等に關するリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

平成19年3月期 第1四半期経営成績及び財政状態の概況（連結）

経営成績(連結)の進捗状況

当第1四半期の日本経済は原油価格の高騰の影響が懸念されたものの、企業収益の改善、設備投資の拡大、個人消費の増加など国内民需に支えられ景気は回復基調で推移いたしました。

このような状況の中で、メカニカルシール、グランドパッキン・ガスケットなどのシール製品は保守需要の取り込み、新規案件の獲得、ノン・アスベスト製品の拡販などにより売上高は前年同期を上回ることが出来ました。また、ピラフロン製品も半導体・液晶関連業界向け製品並びに免震関連製品が順調に推移したことから前年同期を上回る売上高となりました。

この結果、当第1四半期の連結業績につきましては、売上高は55億36百万円（前年同期比28.9%増）となりました。

利益面では、半導体・液晶製造装置関連業界向けピラフロン製品の操業度が改善したため、営業利益及び経常利益はそれぞれ9億77百万円（前年同期比217.9%増）、10億11百万円（前年同期比195.7%増）となり、税引後の四半期純利益は6億18百万円（前年同期比205.5%増）となりました。

連結売上高を製品部門別に見ますと、MS製品部門（メカニカルシール製品部門）は13億18百万円（前年同期比3.5%増）、GP製品部門（グランドパッキン・ガスケット製品部門）は11億5百万円（前年同期比12.9%増）、PF製品部門（ピラフロン製品部門）は30億90百万円（前年同期比52.9%増）、その他部門（不動産賃貸）は22百万円（前年同期比16.8%増）となりました。

財政状態(連結)の変動状況

当第1四半期の財政状態は総資産が前連結会計年度末と比較して10億20百万円増加し、277億39百万円となりました。一方、純資産は前連結会計年度末と比較して3億91百万円増加し181億82百万円となりました。

その結果、当第1四半期の自己資本比率は前連結会計年度末の66.6%と比較して1.1ポイント低下し、65.5%となりました。

当第1四半期のキャッシュ・フローの状況につきましては以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前四半期純利益が増加したものの、売上債権、たな卸資産及び仕入債務の増加、賞与引当金の減少等により、83百万円の収入（前年同期は5億39百万円の支出）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは主に生産設備などの取得により、39百万円の支出（前年同期比87.3%減）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは配当金の支払いはあったものの、短期借入金を実行した結果、1億82百万円の収入（前年同期比434.8%増）となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は前連結会計年度末と比較して2億15百万円増加し、21億87百万円となりました。

要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当 第 1 四 半 期 末 (平成18年6月30日現在)		前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)		前 第 1 四 半 期 末 (平成17年6月30日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資 産 の 部)		%		%		%
流動資産	15,593	56.2	14,044	52.6	13,787	54.8
現金及び預金	2,518		2,303		1,717	
受取手形及び売掛金	9,582		8,436		8,017	
有 価 証 券	1,299		1,299		1,823	
た な 卸 資 産	1,949		1,580		1,831	
そ の 他	261		441		412	
貸 倒 引 当 金	18		16		14	
固定資産	12,145	43.8	12,674	47.4	11,386	45.2
有形固定資産	7,988	28.8	8,061	30.2	8,306	33.0
無形固定資産	103	0.4	111	0.4	138	0.5
投資その他の資産	4,052	14.6	4,501	16.8	2,941	11.7
資 産 合 計	27,739	100.0	26,718	100.0	25,174	100.0
(負 債 の 部)						
流動負債	5,629	20.3	4,510	16.9	4,799	19.1
支払手形及び買掛金	2,894		2,389		2,126	
短期借入金	949		560		1,032	
そ の 他	1,786		1,561		1,641	
固定負債	3,926	14.2	4,417	16.5	4,303	17.1
社債及び長期借入金	2,085		2,392		2,463	
退職給付引当金	1,358		1,386		1,433	
そ の 他	481		637		406	
負 債 合 計	9,556	34.5	8,927	33.4	9,103	36.2
(少 数 株 主 持 分)						
少 数 株 主 持 分	-	-	-	-	23	0.1
(資 本 の 部)						
資 本 金	-	-	3,262	12.2	3,262	13.0
資 本 剰 余 金	-	-	3,062	11.5	3,062	12.1
利 益 剰 余 金	-	-	10,526	39.4	9,850	39.1
その他有価証券評価差額金	-	-	1,449	5.4	406	1.6
為替換算調整勘定	-	-	5	0.0	33	0.1
自 己 株 式	-	-	504	1.9	500	2.0
資 本 合 計	-	-	17,791	66.6	16,047	63.7
負債、少数株主持分及び資本合計	-	-	26,718	100.0	25,174	100.0
[純 資 産 の 部]						
株 主 資 本						
資 本 金	3,384	12.2	-	-	-	-
資 本 剰 余 金	3,185	11.5	-	-	-	-
利 益 剰 余 金	10,933	39.4	-	-	-	-
自 己 株 式	506	1.8	-	-	-	-
株主資本合計	16,997	61.3	-	-	-	-
評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	1,187	4.2	-	-	-	-
為替換算調整勘定	1	0.0	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	1,185	4.2	-	-	-	-
純資産合計	18,182	65.5	-	-	-	-
負債及び純資産合計	27,739	100.0	-	-	-	-

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年6月30日〕		前第1四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年6月30日〕		前連結会計年度 〔自平成17年4月1日 至平成18年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	5,536	100.0	4,293	100.0	18,483	100.0
売 上 原 価	3,417	61.7	2,839	66.1	12,129	65.6
売 上 総 利 益	2,119	38.3	1,454	33.9	6,354	34.4
販売費及び一般管理費	1,141	20.6	1,146	26.7	4,589	24.8
営 業 利 益	977	17.7	307	7.2	1,764	9.6
営 業 外 収 益	61	1.1	40	0.9	118	0.6
受取利息及び配当金	34		19		41	
そ の 他	27		20		77	
営 業 外 費 用	28	0.5	6	0.1	53	0.3
支 払 利 息	4		5		23	
そ の 他	23		0		30	
経 常 利 益	1,011	18.3	342	8.0	1,829	9.9
特 別 利 益	0	0.0	2	0.0	15	0.1
特 別 損 失	-	-	-	-	4	0.0
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,011	18.3	344	8.0	1,840	10.0
法人税、住民税及び事業税	294	5.3	35	0.8	545	3.0
法 人 税 等 調 整 額	98	1.8	105	2.5	252	1.4
少 数 株 主 損 益	-	-	1	0.0	0	0.0
四 半 期 (当 期) 純 利 益	618	11.2	202	4.7	1,042	5.6

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第1四半期	前第1四半期	前連結会計年度
		(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	(自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
		金 額	金 額	金 額
・営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		1,011	344	1,840
減価償却費		210	225	952
賞与引当金の増減額(減少：)		227	257	66
退職給付引当金の増減額(減少：)		28	34	82
受取利息及び受取配当金		34	19	41
支払利息		4	5	23
役員賞与		48	47	47
売上債権の増減額(増加：)		1,142	240	103
たな卸資産の増減額(増加：)		367	326	64
仕入債務の増減額(減少：)		504	189	438
その他の		269	80	137
小 計		152	400	2,713
利息及び配当金の受取額		33	18	39
利息の支払額		4	7	23
法人税等の支払額及び還付額(純額)		98	951	1,520
営業活動によるキャッシュ・フロー		83	539	1,209
・投資活動によるキャッシュ・フロー				
投資有価証券の取得による支出		0	100	552
有形・無形固定資産の取得による支出		36	194	713
その他の		2	13	518
投資活動によるキャッシュ・フロー		39	307	747
・財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額(減少：)		412	310	169
長期借入による収入		-	-	200
長期借入金の返済による支出		86	99	371
配当金の支払額		141	173	363
その他の		2	3	7
財務活動によるキャッシュ・フロー		182	34	710
・現金及び現金同等物に係る換算差額		11	5	26
・現金及び現金同等物の増減額(減少：)		215	807	222
・現金及び現金同等物の期首残高		1,971	2,118	2,118
・新規連結子会社の現金及び現金同等物期首		-	74	74
・現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		2,187	1,386	1,971

生産、受注及び販売の状況

1. 生産高

(単位：百万円)

	当第1四半期	前第1四半期	前連結会計年度
メカニカルシール	1,314	1,197	5,231
グランドパッキン・ガスケット	896	828	3,227
ピラフロン	3,009	1,999	8,408
合計	5,220	4,025	16,867

(注) 上記の金額はすべて販売金額で示しています。

2. 受注高

(単位：百万円)

	当第1四半期		前第1四半期		前連結会計年度	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
メカニカルシール	1,613	963	1,536	1,050	5,481	668
グランドパッキン・ガスケット	1,116	236	986	204	4,002	225
ピラフロン	3,266	1,464	2,173	875	9,388	1,288
合計	5,996	2,664	4,696	2,129	18,872	2,182

3. 販売高

(単位：百万円)

	当第1四半期		前第1四半期		前連結会計年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
流体制御関連機器事業						
メカニカルシール	1,318	23.8%	1,274	29.7%	5,601	30.3%
グランドパッキン・ガスケット	1,105	20.0%	978	22.8%	3,973	21.5%
ピラフロン	3,090	55.8%	2,021	47.0%	8,823	47.7%
計	5,514	99.6%	4,274	99.5%	18,398	99.5%
その他事業	22	0.4%	19	0.5%	85	0.5%
連結売上高	5,536	100.0%	4,293	100.0%	18,483	100.0%